

きょうの公園情報

みどりの会伏見桃山（伏見北堀公園愛護協力会）の御紹介

様々な地域から集まって、活動

「みどりの会伏見桃山」は、2000年に発足。伏見城の外堀の遺構を利用して整備した伏見北堀公園（地区公園：面積6.6ha）で、26名の会員が、伏見区内外から集まって活動されています。活動は月に2回行っのほか、自主的な活動を行っているそうです。活動日ごとにテーマを決め、公園の周遊路の清掃、斜面等の草刈り、大池の葦刈り、樹木の剪定などを行っています。



木立と石積みが続く周遊路



会長の徳丸正廣さん

情報の周知が、継続できる秘訣

会長の徳丸正廣さんは、2008年から会長として会を取りまとめられています。会員に継続して活動に参加してもらえるよう、活動の目的を明確にして、情報の周知に努めることが、活動継続の秘訣といます。会では、当月の活動実績と次月の活動内容を周知する会報を毎月発行し、2020年8月には、236号を数えています。

呉竹総合支援学校との清掃活動

伏見北堀公園には、約1,150m続く周遊路があり、会では定期的に清掃を行っています。散策する方も多いことから、安全に利用いただけるよう、周遊路沿いの小枝の剪定等も行われています。

また、会では、呉竹総合支援学校の職場体験を受け入れ、周遊路の清掃作業を数日かけて行ってもらっています。数日間のうちに、子ども達の道具の使い方が上達していく様子を見守ることに、やりがいを感じられているそうです。



国際交流の場をめざして

公園内の子ども広場北側に、2013年度、ドイツのケルン市と姉妹都市交流50周年事業として記念植樹が行われました。「みどりの会伏見桃山」は、記念植樹の準備を手伝い、市から感謝状を送られたそうです。植樹された場所は、「京都・ケルン友好の森」と名付けられ、記念碑が設置されています。徳丸会長は、60周年事業があれば記念植樹が行われるよう、植樹木を見守っていきいたいとのことでした。



公園愛護協力会とは

京都市が管理している公園では、近隣にお住まいの方々などで結成されている団体によって公園の美化活動を展開していただいています。これは、公園愛護協力会という名称で、概ね各公園を単位に組織されているもので、公園の清掃や除草を中心に、施設の点検、利用マナーの啓発など、公園の運営にも御協力をいただいています。

問合せ

京都市北部みどり管理事務所
TEL: 075-882-7019 FAX: 075-882-7300
京都市南部みどり管理事務所
TEL: 075-643-5405 FAX: 075-643-0075